



**民生委員・児童委員活動の見える化プロジェクト
研修のしおり[H29年度]**

2017/08/14 -2017/11/26



全国初！民生委員・児童委員活動のインターンシップを通じて、

- 民生委員・児童委員の活動内容を正しく理解する
- 府域における地域福祉の現状・課題等を学ぶ（地域活動への参加意欲を醸成する）
- 地域住民などに広く民生委員・児童委員の活動内容や魅力を情報発信する
- 民生委員・児童委員活動の認知度アップを図り、将来の民生委員・児童委員の担い手確保へつなげる

参画自治体



☆インターンシップでは、参画自治体（16市）の
民生委員・児童委員の活動に同行します。

自治体	受入地区	受入人数	自治体	受入地区	受入人数
大阪市	①住吉区	3名	泉佐野市	第1地区、第2地区、 第3地区	3名
	②東住吉区	2名			
堺市	①堺区錦綾校区	3名	富田林市	伏山台地区、大伴地区、 川西地区	4名
	②美原区八上校区	3名			
岸和田市	東光区、八木校区、八 木南校区、光明校区	2名	河内長野市	川上地区等	2名
豊中市	第1地区、第2地区、 第3地区、第4地区	2名	和泉市	①緑ヶ丘地区	4名
				②幸地区	4名
吹田市	片山地区	2名	柏原市	①柏原西地区	2名
				②国分西地区	3名
高槻市	①高槻地区	2名	摂津市	市全域	1名
	②郡家地区	1名			
	③赤大路地区	1名			
枚方市	明倫地区、香里校区、 菅原東地区	2名	高石市	東羽衣地区、加茂地区、 高師兵地区	1名
茨木市	沢地・西地区、東・白 川地区、天王地区	2名	四條畷市	①雁屋地区	4名
				②中野本町・西中野地区	
				③清滝地区	
				④岡山地区	



参画大学・学生

☆ 10大学から53名の大学生が参加し、多様な意見や価値観を尊重しながら、インターンシップ体験を通じて、実態把握や情報発信に取り組めます。

大学名等	参加人数
大阪大谷大学（大阪府富田林市）	4名
大阪教育大学（大阪府柏原市）	4名
大阪市立大学（大阪府大阪市）	4名
大阪大学（大阪府吹田市）	1名
大阪府立大学（大阪府堺市）	12名
関西大学（大阪府堺市）	3名
関西福祉科学大学（大阪府柏原市）	3名
関西学院大学（兵庫県西宮市）	5名
桃山学院大学（大阪府和泉市）	12名
立命館大学（京都府京都市、大阪府茨木市等）	5名



持ち物

☆ 主なものを以下のとおり記載していますが、研修によって必要なものは異なりますので、事前に確認しておきましょう。

①事前研修	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 筆記用具 ▶ 記録する物（ノート等） ▶ 昼食（外食可） ▶ 会場までの交通費 ▶ 名札 など
②インターンシップ	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 筆記用具 ▶ 記録する物（ノート等） ▶ 名札 ▶ インターンシップ先までの交通費 * その他、インターンシップ先で求められるもの（オリエンテーションで確認） など
③事後研修	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 筆記用具 ▶ 記録する物（ノート等） ▶ 昼食（外食可） ▶ 会場までの交通費 ▶ 名札 など
④活動報告会	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 筆記用具 ▶ 記録する物（ノート等） ▶ 会場までの交通費 ▶ 名札 ▶ その他、報告時、必要なもの（各自） など

※研修中、貴重品の管理は各自でお願いします。

※「③事後研修」「④活動報告会」において使用するパソコン等については、大阪府において準備します。なお、自身で所有するパソコンを使用する場合は、事前に申し出てください。

※インターンシップ等において、事故等により保険を適用する場合に備えて、利用する保険会社の連絡先を各自で持っておいってください。

保険会社名：

連絡先：

①事前研修

☆ ②「**②インターンシップ**」に臨むにあたり、基礎知識を習得する大事な研修です。主に講義&グループワーク形式で行います。メンバー間での活発な意見交換を通じて、理解度を高めましょう。

[8月14日(月) 第1日目]

大阪府庁新別館北館4F 多目的ホール

13:00-13:50

オリエンテーション[大阪府地域福祉課職員]

- ▶ プロジェクトの趣旨・目的、プログラム説明
- ▶ 民生委員・児童委員制度の基礎知識を学ぶ

14:00-15:30

地域福祉を学ぶ[大阪府立大学教授 小野達也氏]

- ▶ 地域福祉を取り巻く課題や施策等を通じて、大阪の地域福祉に関する基礎知識を習得する

15:40-17:10

コミュニケーション術を学ぶ

[関西学院大学准教授 川島恵美氏]

- ▶ インターンシップ活動におけるコミュニケーションスキルを習得する

[8月15日(火) 第2日目]

大阪府庁新別館北館4F 多目的ホール

10:00-12:00

魅力発信手法を学ぶ

[㈱電通 クリエイティブ・ディレクター 池田定博氏]

- ▶ 民生委員・児童委員活動の認知度向上を図る効果的な情報発信手法を習得する

13:00-14:30

個人情報の取扱いを理解する[弁護士 川上確氏]

- ▶ 民生委員・児童委員は個人情報を基に活動を行っており、その重要性を理解・習得する

14:40-15:00

H28年度インターンシップ参加学生による体験談

15:00-16:00

インターンシップに臨む心構えを習得する

[大阪府地域福祉課職員]

- ▶ 留意事項及び着眼点を確認する

※第2日目の昼食時間は1時間(12時~13時)になります。

※昼食は、各自、ご用意ください。持参又は外食も可です。しっかり栄養をチャージして午後の研修に臨んでください。



②インターンシップ

☆ いろいろ、民生委員・児童委員活動に密着する体験型インターンシップ・プログラムが始まります。事前研修で学んだことを踏まえ、地域福祉の実態と活動の魅力を習得してください。

[8月16日-9月13日の中で概ね5日間（20時間程度）]

☆ポイント：次の2つのテーマについて、3つの視点を踏まえ、インターンシップに取り組む		
①活動の現状を知る ②活動の課題を把握する ③課題の解決方を検討する		
	テーマ	内容
I	民生委員・児童委員の実体験を聴取する（2～3時間程度）	▶ 民生委員・児童委員から活動内容や困難事例等の実体験をヒアリングし、意見交換を実施
II	民生委員・児童委員の活動内容（☆）を実践する（17～18時間程度）	▶ 民生委員・児童委員活動に同行し、地域福祉の実態・課題や活動の魅力を学ぶ

☆主な活動内容：次の3項目は、参加大学生が体験する必須項目	
項目	内容
地域住民の見守り支援	▶ 高齢者等の安否確認への同行 ➡ 多様な世代とのコミュニケーションを通じて、地域の実態や課題を把握する
会議への参加	▶ 地区民生委員児童委員協議会の定例会議への同席 ➡ 民生委員・児童委員活動の現状や課題を共有し、その解決方を検討する
地域福祉活動への協力	▶ 小地域ネットワーク活動（高齢者・子育てサロン）への協力 ➡ 多様な人材（校区福祉委員、CSW、自治会等）と連携を図りながら地域福祉を支えている実態を知る

※参画する自治体（地区）の活動状況等により、活動内容は異なります。



② インターンシップ

☆ 〓 オリエンテーション等でインターンシップでの集合場所や時間、必要なものなどを確認し、忘れないようメモしてください。

	日時（集合時間）	場所	その他必要なもの等
1日目			
2日目			
3日目			
4日目			
5日目			
6日目			



③ 事後研修

☆ ②「**② インターンシップ**」のふりかえりを通じて、『現状・課題・今後の方向性』をとりまとめるとともに、魅力発信に向けた活動のPR内容のコンテンツを作成し、地域住民等へ情報発信を行います。

[9月14日 (木) 第1日目] 大阪府庁新別館北館 4 F 多目的ホール

10:00-12:00

民生委員・児童委員活動をふりかえる

[関西学院大学助教 橋川健祐氏]

- ▶ 民生委員・児童委員活動の「現状把握と課題整理」を実施
- ▶ 地域福祉の充実を図る新たな施策を検討
- ▶ 活動報告会の発表資料の作成に向けたポイントを学ぶ

13:00-17:00

活動報告会の発表資料を作成する (活動報告・施策提案)

(= ④ 活動報告会 発表内容【1】)

[大阪府地域福祉課職員]

- ▶ グループにおいてブレインストーミングを行いながら、「現状・課題・今後の方向性」をコンパクトにまとめた、発表資料を作成する

[9月15日 (金) 第2日目] 大阪府庁新別館北館 4 F 多目的ホール

10:00-12:00

活動のPRコンテンツ作成のポイントを学ぶ

[㈱電通 クリエーティブ・ディレクター 池田定博氏]

- ▶ 民生委員・児童委員活動の認知度向上を図るため、わかりやすい・インパクトのあるコンテンツ作成に向けたポイントを学び、適宜、アドバイスを受ける

13:00-17:00

活動報告会の発表資料を作成する (PRコンテンツ)

(= ④ 活動報告会 発表内容【2】)

[大阪府地域福祉課職員]

- ▶ グループにおいてブレインストーミングを行いながら、民生委員・児童委員活動のPRコンテンツ (動画、フリーペーパー等) を作成する
- ※ H28参加学生がメンターとして資料作成の助言を行います

- ※ 昼食時間は2日間とも1時間 (12時~13時) になります。昼食は、各自、ご用意ください。
- ※ 2日間で活動報告会の発表資料が完成できるよう、民生委員・児童委員活動の「現状・課題・今後の方向性」の視点を踏まえ、「③事後研修」に臨んでください。
- ※ なお、2日間で活動報告会の発表資料を完成できない場合は、要事前連絡。



④活動報告会

☆ 〓 『活動報告 & 新たな施策・活動PR内容の提案』等を通じて、自身の地域福祉への理解度を高めるとともに、民生委員・児童委員活動の認知度アップを図ります。さらに、将来の民生委員・児童委員の候補として、地域活動への参加意欲を醸成します。

[11月26日 (日)]

<p>[基調講演]</p>	<p>『これからの大阪の地域福祉と民生委員活動』 大阪府立大学 地域保健学域 小野 達也 教授</p>						
<p>[活動報告]</p> <p>* インターンシップの報告及び活動PRの発表、意見交換等 (パネルディスカッション)</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="451 747 654 893">A班</td> <td data-bbox="654 747 1358 1626" rowspan="5"> <p>各班の発表内容</p> <p>【1】活動報告と新たな施策提案 ▶ 民生委員・児童委員活動をふりかえり、内容（地域福祉の現状・課題等）及び課題解決を図る新たな施策を提案する。</p> <p>【2】活動PRコンテンツ ▶ 民生委員・児童委員制度や活動内容の認知度アップを図るため、的確でわかりやすいPR内容を発表し、担い手確保へつなげていく。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="451 893 654 1079">B班</td> </tr> <tr> <td data-bbox="451 1079 654 1234">C班</td> </tr> <tr> <td data-bbox="451 1234 654 1452">D班</td> </tr> <tr> <td data-bbox="451 1452 654 1626">E班</td> </tr> </table>	A班	<p>各班の発表内容</p> <p>【1】活動報告と新たな施策提案 ▶ 民生委員・児童委員活動をふりかえり、内容（地域福祉の現状・課題等）及び課題解決を図る新たな施策を提案する。</p> <p>【2】活動PRコンテンツ ▶ 民生委員・児童委員制度や活動内容の認知度アップを図るため、的確でわかりやすいPR内容を発表し、担い手確保へつなげていく。</p>	B班	C班	D班	E班
A班	<p>各班の発表内容</p> <p>【1】活動報告と新たな施策提案 ▶ 民生委員・児童委員活動をふりかえり、内容（地域福祉の現状・課題等）及び課題解決を図る新たな施策を提案する。</p> <p>【2】活動PRコンテンツ ▶ 民生委員・児童委員制度や活動内容の認知度アップを図るため、的確でわかりやすいPR内容を発表し、担い手確保へつなげていく。</p>						
B班							
C班							
D班							
E班							
<p>[修了式]</p>	<p>「民生委員・児童委員サポーター認定証」の交付 [研修生（全プログラム修了者）] ▶ 大阪府より修了証としてサポーター認定証を交付する（民生委員・児童委員活動の宣伝PR部隊）</p>						



チェックシート[総括]

☆ 研修内容の理解度を自身でチェックし、頭の中で答えを反芻してみましよう！

[①事前研修]

<input type="checkbox"/>	民生委員・児童委員の「制度や活動内容」を理解しましたか？
<input type="checkbox"/>	大阪における「地域福祉の実態・課題等」を習得しましたか？
<input type="checkbox"/>	民生委員・児童委員の活動における「コミュニケーション方法」を理解しましたか？
<input type="checkbox"/>	民生委員・児童委員の活動の「PR内容」を作成する際に重要な点を習得しましたか？ また、「効果的なPR手法」や「コンテンツ」のイメージが沸きましたか？
<input type="checkbox"/>	民生委員・児童委員活動における「個人情報の取扱い」の重要性を理解しましたか？

[②インターンシップ]

<input type="checkbox"/>	民生委員・児童委員活動の「現状や困難事例」等をヒアリングし、自分なりに実態を理解しましたか？
<input type="checkbox"/>	民生委員・児童委員活動の体験を通じて、制度の「現状・課題」を把握・再認識することができましたか？
<input type="checkbox"/>	「地域福祉の課題」を知ることができましたか？
<input type="checkbox"/>	民生委員・児童委員活動の「魅力を体感」することはできましたか？

[③事後研修&④活動報告会]

<input type="checkbox"/>	ふりかえりを通じて、「現状・課題・今後の方向性」を話し合い、整理することができましたか？
<input type="checkbox"/>	認知度アップに向けた「活動のPR内容」を作成し、情報発信を行いましたか？その内容は「シンプル・分かりやすい」ですか？
<input type="checkbox"/>	研修を通じて地域活動・ボランティアへの「参加意欲」は向上しましたか？



大阪府庁新別館北館 4 F 多目的ホール(①事前研修、③事後研修)

※「②インターンシップ」の集合場所については、毎回行き先が変わる場合があります。事前に自治体等に行き先を確認してください。

※「④活動報告会」の開催場所については、決定し次第、ご連絡します（大阪市内を予定）。



住 所 大阪市中央区大手前3-1-43

最寄駅 地下鉄谷町線・中央線「谷町四丁目駅」

1-A出口付近から徒歩約2分。

谷町四丁目駅1-A番出口を通りこし、そのまま約20メートル進むと、正面にエスカレーターで地下1階まで行くと、左側に新別館北館出入口があります。（右側は新別館南館の出入口となるのでご注意ください。）

備 考 近くにコンビニや飲食店あり



研修全般を通じて

- 研修期間中は、必ず研修担当者（大阪府職員、インターンシップ先の自治体職員、インターンシップ先の民生委員・児童委員等）の指導・指示等に従ってください。
- 研修時間中、スマートフォン、携帯電話の使用はできません（PR用の画像・動画撮影も不可）。必ず、電源を切るか、マナーモードにしてください。
- 研修期間中に知り得た情報（インターンシップ先を含む）は、研修期間中及び研修終了後においても、漏らしてはいけません。
- 研修場所（インターンシップ先を含む）には駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

身だしなみについて

- 清潔感があり、信用と品位を損なわない身だしなみを心掛けてください(※)。
 - ▶ 明るすぎる髪色、無精ひげ、派手なメイク・ネイル、香水等は控えてください。
 - ▶ 動きやすく、歩きやすい服装にしてください。
 - ▶ 過度の露出は控えてください(※)。
- ※胸元が大きく開いた服、タンクトップ、ミニスカート、ハーフパンツ、ジーンズ不可。また、サンダル・スリッパは控えてください。

遅刻・欠席等の連絡について

- 病気等のため、研修に出席できない場合、あらかじめ研修担当者(※)にその旨を電話にて連絡してください。無断欠席は禁止します。
- 遅刻は厳禁です。事前に会場への行き方を確認し、集合時間には余裕をもって行動するようにしてください。交通機関の遅延等により、遅刻する場合には、必ず事前に、研修担当者(※)へ電話で連絡してください。
- ※次のとおり、研修場所により連絡先は異なりますのでご注意ください。

- ①事前研修 ③事後研修 ④活動報告会 ⇒ 大阪府職員
- ②インターンシップ ⇒ インターンシップ先の自治体職員等

それぞれの連絡先は11ページ（インターンシップ先の自治体）、背表紙（大阪府）に掲載しています。

研修中の創作物について

- 研修に関する報告書等を作成し、提出・発表をする場合、以下の取扱いとします。

①	大学に提出する場合	大阪府への通知は不要です。 ※各自で個人情報の有無、守秘義務に抵触しないか等、十分留意してください。 ※提出物（論文等）が大学関係者以外の第三者の目に触れる場合（学生への提供、校内での掲示、外部への提供等）は、②の取扱いとしますので、事前に通知してください。
②	大学外に提出する場合	事前に大阪府へ通知してください。



参画自治体担当課

☆**シ** ②インターンシップに、病気等で出席できない場合、下記の連絡先に連絡してください。

※担当者などの詳細については、各自治体のオリエンテーションの際にご確認ください。

(行事により連絡先が異なる場合があります)。

自治体	担当課	連絡先
大阪市	福祉局 生活福祉部 地域福祉課	06-6208-7958※
堺市	長寿社会部 長寿支援課	072-228-8347※
岸和田市	福祉部 生活福祉課	072-423-9470※
豊中市	健康福祉部 地域福祉課	06-6858-2220※
吹田市	福祉部 福祉総務課	06-6384-1815※
高槻市	健康福祉部 福祉政策課	072-674-7162※
枚方市	福祉部 福祉総務課	072-841-1369※
茨木市	健康福祉部 福祉政策課	072-620-1634※
泉佐野市	健康福祉部 障害福祉総務課	072-463-1212 (代表) [内線2121]
富田林市	子育て福祉部 地域福祉課	072-125-1000 (代表) [内線285]
河内長野市	保健福祉部 いきいき高齢・福祉課	072-153-1111 (代表) [内線268]
和泉市	生きがい健康部 福祉総務課	072-599-8126※
柏原市	健康福祉部 生活福祉課	072-972-1507※
摂津市	保健福祉部 保健福祉課	06-6383-1386※
高石市	保健福祉部 社会福祉課	072-275-6283※
四條畷市	健康福祉部 生活福祉課 地域福祉担当	072-877-2121 (代表) [内線642]

※担当課に直通の番号



インターンシップ日誌

☆彡 インターンシップで「取り組んだこと」や「学んだこと」を書き留めてください。

第1日目（ 月 日）

▶ 取り組んだこと

▶ 気付いたこと、学んだこと



第2日目（ 月 日）

▶ 取り組んだこと

▶ 気付いたこと、学んだこと



第3日目（ 月 日）

▶ 取り組んだこと

▶ 気付いたこと、学んだこと



第4日目（ 月 日）

▶ 取り組んだこと

▶ 気付いたこと、学んだこと



第5日目（ 月 日）

▶ 取り組んだこと

▶ 気付いたこと、学んだこと



第6日目（ 月 日）

▶ 取り組んだこと

▶ 気付いたこと、学んだこと



A large area of the page is filled with horizontal dashed lines, serving as a template for taking notes.

Name

大阪府 福祉部 地域福祉推進室
地域福祉課 藤田・大久保・土山・藤澤

Phone

06-6941-0351 (代表) (内線4504)

06-6944-6657 (直通)